



今年度の検診(健診)対象者は令和3年度も対象となります

健康増進課 ☎ 85 - 6166

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に次の検診を受診できなかった対象者について、令和3年度も検診の対象となります。

検診名	対象者
胃がん検診(胃内視鏡検査)	令和2年度中に40歳以上の偶数年齢を迎える人
胃がんリスク検診	令和2年度中に40・45・50・55・60・65・70・75歳を迎える人
ピロリ菌検査	令和2年度中に20歳を迎える人
子宮がん検診(無料クーポン対象者)	平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの人
乳がん検診(無料クーポン対象者)	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生まれの人
すこやか歯科健診	令和2年度中に20・30・40・45・50・55・60・65・70歳を迎える人
妊産婦歯科健診	出産日が平成31年2月1日～令和3年3月31日の人

今年度の胃がん検診(胃内視鏡検査)を中止します

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、令和2年度の胃がん検診(胃内視鏡検査)を原則中止とします。すでに胃内視鏡検査の予約をしている人は、医療機関にお問い合わせください。なお、胃部X線検査は、これまで通り実施しています。



熱中症に注意しましょう！

健康増進課 ☎ 85 - 6168

マスクの着用による熱中症について

新型コロナウイルス感染症対策としてのマスクの着用は重要ですが、マスクの着用時は熱がこもりやすく、マスク内の湿度が上がることによって喉の渇きに気付きにくくなる傾向があります。例年に比べて熱中症のリスクが高まる可能性があるため、注意してください。

対策

屋外で人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合には、適宜マスクを外すマスクを着用しながらの強い負荷の作業や運動は避ける

主な症状

めまい、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、頭痛、吐き気、おう吐、倦怠感など

予防のために

- 喉の渇きを感じなくても、小まめに水分、塩分、経口補水液(水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの)などを補給しましょう
- 部屋の温度を小まめにチェックしましょう
- 扇風機やエアコンで室温を調整しましょう
- 外出時には日傘や帽子を着用し、直射日光を避け、通気性の良い服装や冷却グッズを使用しましょう
- 休憩を小まめに取りましょう

熱中症かなと思ったら

涼しい場所に移動し、体を冷やし、水分、塩分、経口補水液などを補給しましょう。調子が悪いと感じたら、家族や近くの人にそばにいてもらいましょう。自力で水が飲めない、意識がない人を見つけたときはすぐに救急車を呼んでください。

